



上田地域広域連合消防本部管内で、薪ストーブの誤った使用方法や、管理不足等により、火災又は火災と見間違われる事案が発生しています。

このため、薪ストーブをお使いになられている皆様には、次の点に注意して、安全にご使用いただくようお願い申し上げます。

- 薪ストーブで、紙類を燃やさないでください。
紙類は直ぐに燃えてしまい、軽いため煙突から出てしまうことがあり、火災と見間違われることがあるほか、煙突から外に出た紙類の燃えカスが周囲の可燃物に着火することがあります。
- シーズンオフには煙突掃除をしましょう。
煙突内にはすすやタールが溜まるため、定期的に煙突掃除を行わないと、すすやタールに火が点き、煙突から炎が出ているという通報につながります。
- シーズン前にも点検しましょう。
まれに、煙突内へ野鳥が巣作りをします。気が付かないまま使用すると、巣に燃え移り火災になることがあります。
- 薪を燃やす温度に注意しましょう。
低い温度で薪を燃やすと、薪から出るタールが煙突に溜まってしまうため、着火したら、適切に空気を入れ、燃焼させましょう。
温度を急激に上昇させることが必要な薪ストーブもありますので、取扱説明書を確認し、適切な温度で燃焼させてください。
- 薪の含水率に注意しましょう。
薪の含水率は16%くらいが良いと言われていますので、しっかりと乾燥させた薪を使用してください。
水分量が多い薪を燃焼すると、煙突から白煙が発生します。
- メーカーや設置業者から使用方法や注意事項を確認し、適正に使用するよう
にしてください。



問合せ先

上田地域広域連合消防本部予防課

Tel 0268-26-0029